

# ●行政視察(研修)報告

市議会では、市民の皆さまの暮らしをより良くするため、他自治体や団体を訪問して先進的な取り組みや事業運営を学ぶ「行政視察(研修)」を行っています。現地での見学や担当者からの説明で得た知識やアイデアを、今後の政策や事業に生かしてまいります。

## 総務文教常任委員会 (10月1日～3日)

**視察先／** 京都府京都市／京都市市民防災センターにて防災体験  
**視察内容** 兵庫県加東市／DX推進の取組について

京都市市民防災センターでは、地震や風水害など各種災害の脅威を体験的に学ぶことができ、震度7の揺れや煙避難、強風体験、4Dシアターなど多様なプログラムが用意されている。委員一同、実際の体験を通じて災害時の行動力や防災意識の重要性を実感した。こうした体験学習は、知識の習得だけでなく、実践的なスキルや冷静な判断力の向上に寄与し、地域全体の自助能力強化に大きく貢献するものである。加東市では、行政手続きや地域社会のデジタル化を推進し、「書かない窓口」を設置している。職員による聞き取りと市役所データの活用で市民の負担軽減とデジタルデバインド解消を図っている。さらに、若手職員を中心としたワーキンググループや「めんどくさいグランプリ」など独自の取組により、職員の意識改革と持続的なDX推進を実現している。



## 市民福祉常任委員会 (10月7日～9日)

**視察先／** 子ども食堂ネバーランド／子ども食堂を中心とした子ども支援について  
**視察内容** 島根県奥出雲町／在宅高齢者への支援について  
鳥取県境港市／ファミリー・サポート・センター、育児サポートについて

子ども食堂ネバーランドは、生活困窮や孤食、不登校など子どもや家庭の孤立が深刻化する中、平成29年の設立以来、学習支援やベビーマッサージ、自然体験会、ギフトカフェなど多様な活動を展開し、地域の居場所づくりに力を入れている。運営は多様な職種のボランティアで構成され、助成金の活用や有償ボランティアの導入により活動の安定化を図っている。フードバンクでは週1回、20～25家庭に食材を配布し、行政と連携しつつ柔軟な支援を行っている。次に、奥出雲町では、高齢化率46.59%という全国的にも高い高齢化に対応し、第3期地域福祉計画のもと、高齢者サポート事業や見守りネットワーク、外出支援、冬季の生活支援など多様な施策を展開している。最後に、境港市では、地域子育て支援センターが土日・祝日も開館し、休日保育や多様なイベント、絵本の読み聞かせ・貸出などを実施しているほか、予約不要の一時預かり事業も行われている。



## 経済建設常任委員会 (10月1日～3日)

**視察先／** 長崎県大村市／ボートレース事業及び施設の概要について  
**視察内容** 佐賀県武雄市／武雄温泉駅南口周辺整備事業、工業団地の造成事業について

大村市は、全国初の競艇事業を展開し、ボートレース事業の収益が市の一般会計に大きく繰り出されており、安定した財政基盤の構築に成功している。経営環境の変化にも柔軟に対応し、場外発売や施設のコンパクト化、地域貢献施設の設置など、持続的な経営努力が印象的であった。武雄市では、新幹線西九州ルート開業に合わせた駅南口周辺整備事業を視察した。交通結節機能の強化や無電柱化、温泉情緒を生かした景観整備、地域通貨「たけおpay」やスタンプラリーによる観光振興策など、地域活性化への多角的な取り組みが進められている。また、工業団地造成事業では、企業誘致のための税制優遇や長期的な投資戦略により、将来的な財政安定を目指す姿勢が参考となった。



# 予算常任委員会 (10月30日)

視察先／  
視察内容

埼玉県八潮市／道路陥没事故に関わる「避難所運営」について

令和7年1月28日に八潮市内で発生した県道の下水道管の破損による道路陥没事故の避難所運営について、事故発生当初は局所的な対応であったため、避難所は地域住民でなく市の避難所班職員が中心となって運営した。温かい食事の提供に努めたが、朝食や土日の食事提供が可能な事業者の確保に苦慮したとのことである。また、保健師による健康相談や、老人福祉センターでの入浴・送迎サービスも実施された。課題として、職員は事故発生から道路班や応急給水班を中心に24時間体制で対応したが、当初は人命救助までとの認識であったため、交代要員をあまり考慮せず、36時間や48時間の連続勤務となった点が挙げられた。さらに、局所的な事故対応であったことから、危機管理防災課が対策本部会議の運営や情報収集、食事・物資の手配、寄附の受け入れなど多くの業務を担い、全庁的な協力体制が十分でなかったことが反省点として挙げられた。



## ● 一般質問

一般質問とは、議員が市長などに対して、市の事務の進め方や今後の方針について報告や説明を求め、市が市民のために適切な市政運営を進めているかを確認するものです。

令和7年第4回定例会では14人の議員が一般質問を行いました。

ここでは、各議員が自ら要約して作成した一般質問の原稿を、質問者の順番で掲載しています。

また、各議員の一般質問の様子は、各ページに掲載しているQRコードから録画映像をご覧ください。

P 21	P 20	P 19	P 18	P 17	P 16	P 15	P 14	P 13	P 12	P 11	P 10	P 9	P 8
通学定期券	使いやすい庁舎	夏期の救急出動	RSウイルス感染症	給食費支援	上神梅駅トイレ洋式化	ガバメントクラファン	大間々中学校体育館改修工事	乳児おむつ用品購入支援事業	地域公共交通	森林環境譲与税	人口減少対策	お米券配布	市長3期目挑戦

### 目次



みどモス

皆さんはどのテーマに関心がありますか？